

学校便り 上美生

第12号

学校教育目標

○よく学びよく考える子ども（知）⇒自主・創造 ○なかよくし助け合う子ども（徳）⇒友愛・協力
 ○進んで取り組みやりぬく子ども（体）⇒主体・根気 ○いつも明るく元気な子ども（情）⇒明朗・快活

4月の行事予定

- 7日（月）担任発表 小教HPのQRコードで
 前日準備（新6年生8：15登校）
 8日（火）開校記念日
 9日（水）着任式・始業式・入学式
 10日（木）～14日（月）
 街頭指導・1年生下校指導
 15日（火）1年生給食開始・PTA 合同部会・常任委員会
 17日（木）全国学力・学習状況調査（6年）
 18日（金）授業参観日（1年生を迎える会）
 21日（月）バス乗車指導・自転車通学者指導
 22日（火）交通安全青空教室 プゼー訓練
 24日（木）全国学力・学習状況調査
 （児童質問紙6年）
 25日（金）家庭訪問・個人面談①
 29日（火）昭和の日
 30日（水）家庭訪問・個人面談② 避難訓練



前期児童会認証状



読書感想文等表彰

学校だよりについて

毎月、学校だよりを目を通していただき、ありがとうございます。学校だよりでは、上美生小学校の教育活動を紹介しています。児童のためにPTAの皆様のご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。
 これまでは有児童保護者には児童を通して、無児童家庭には地区協力員の方を通してほか、一部郵送で配布してきました。資源の有効化、負担の軽減、予算面等により、4月から配布方法を変更させていただきます。発行はこれまでと同様に月1回とし、学校HPで閲覧できるほか、学校や改善センター、KAMIBI等に置きますので必要な方は手に取り引き続き読んでいただこうお願いいたします。

小中一貫コーナー

- ・中学校の山本先生が6年生の社会の授業を担当しました。日本と世界の国とのつながりの学習でした。6年生はしっかりと考えながら視野を広げていました。
- ・中学生スノーラフティングも小学校のグラウンドで行いました。
- ・4月15日（火）にはPTA合同部会があります。小学校体育館で19：00～です。

グラウンドはまだ雪に覆われていますが、随所に春の始まりを感じさせる時期となりました。雪解けとともに冬の間は隠れていた様々なものが再び姿を現し、うらかな陽気とともに児童の卒業と修了を祝っているかのように感じられます。

先日、野球のイチローさんがアメリカの殿堂入りを果たしました。得票率は99.7%で、記者394人の満票にはわずかに1票足りませんでした。今回の殿堂入りにより、イチローさんは日米双方で殿堂入りを果たした史上初の選手となりました。イチローさんは、その卓越した技術と努力で数々の記録を打ち立て、多くの人々に夢と希望を与えてきました。アメリカの野球殿堂入りに際し、満票に1票足りなかったことに対してどう思うか？という記者の質問に、彼は、「1票足りないというのは、すごく良かったと思います。」と答えました。これには驚きましたが、イチローさんらしいなとも思いました。そして、その理由を、「いろいろ足りない、人って。それを自分なりに、自分なりの完璧を追い求めて進んでいくのが人生だと思うんですね。」「やっぱり不完全であるというのはいいなと。生きていく上で不完全だから進もうとできるわけで。そういうことを改めて考えさせられるというか、見つめ合えるというか、そこに向き合えるのは良かったと思います。」と答えていました。これらの言葉に込められた思いや考えは、受け止める人によって様々だと思いますが、私は自分に置きかえて考えてみました。何かできた時の喜びや理想に近づけたときの嬉しさを感じるのは、私が不完全であったり、できなかったりすることを知っているからです。最初からできている時よりも、自分の不完全さに肯定的に向き合い、どう進めればよいか考える力をもって自らの働きが報われれば、その喜びもひとしおになります。一方、できないことに向き合うこと自体にも本人の意思や力が必要です。自分一人で考えてもうまくいかない場合や、自分の不完全さに向き合うのが難しかったり、気づかなかったりする場合には、周囲が支えることで実現できるようになることがあります。その場合、周囲の環境が大きな力になることも多いと思っています。

学校は、安心して間違えてもよい場所であり、次の成長につながる場所でありたいです。言葉にするのは簡単ですが、実際に様々な子どもたちや教職員の集団の中で、全ての学校でこの環境を作れているかというと、なかなか難しいところがあります。一人の力で成し得ることでもありません。ですが、せめて自分の目の届く範囲の中では、子どもたち、保護者の方々、地域の方々と共に、教職員も悩み協力しながら、認め合い、自分も相手も大切に作る温かい環境づくりを今後もめざしていきたいと考えています。

本日の離任式では、離任する教職員がお別れの挨拶を行いました。それぞれ在任期間は違いますが、皆様のご支援のもと、上美生の子どもたちと共に生活できたことに幸せを感じております。退職・栄転と道も違いますが、皆様方から賜ったご恩を胸にさらに精進して参ります。大変お世話になりました。

さて、立派に成長して本校を巣立つ7人の卒業生と、各学年を修了する在校生には、改めてこれまでの精一杯の努力と残してきた軌跡を讃えつつ、心からお祝い申し上げます。令和6年度に放ってきた素晴らしい輝きを年輪として積み重ね、一人一人のますますの成長とともに、それらを結集した上美生らしい小学校であり続けてほしいと思います。

今年度を終えるにあたり、保護者、PTA、学校運営協議会、教育関係者の皆様方には、学校方針や教育活動に対しご理解をいただくとともに、様々な温かいご支援を賜りましたことに、改めて感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。

6年生を送る会

5日(水)には参観日で「6年生を送る会」でした。体育館で、学級ごとに6年生に向けて感謝の気持ちをこめながら発表をしました。

クイズを選んだ学級が多くありましたが、内容が同じになることなく、どれも楽しめる工夫をこらした発表になっていました。参観していた方にも参加していただき、一緒に楽しめたのではないのでしょうか。全校遊びでは「カモン」で盛り上がっていました。実行委員になったメンバーも、とてもがんばって会を進めていました。

お忙しい中、たくさんの方に参観していただき、ありがとうございました。



取材(勝毎)

5日(水)に十勝毎日新聞社から取材を受けました。芽室町や上美生の好きなどところを10人の児童から聞いていました。「水がおいしい」「おいしい野菜が採れる」「静か」などと答え、写真も撮ってもらっていました。掲載は3月22日(土)でしたのでご確認下さい。



人権教室



人権教室が5・6年生でありました。携帯電話等でのトラブルの事例や、相手のことを考える大切さを教わっていました。オンライン上でのトラブルの事件を聞く機会が多いですので、巻き込まれないようにすることが大切です。

スノーラフティング

7日(金)に中島さんの協力をいただき、スノーラフティングを体験しました。

PTA 雪上レクでも楽しみましたが、今回は一人5～6回乗る時間がありました。毎日のように雪を心配しましたが、2日前にしっかり降り、ほどよく固まった状態で実施することができました。

最終的には子どもたちが雪を堪能することができたこの冬となりました。



ジャンボ書道

高学年では、講師に八重柏さんを招いてジャンボ書道教室を行いました。1Lもの墨を吸う大きな筆を使い、1m四方以上の紙に自分の選んだ字を1字書きました。「書写」として学習してきたこととは違い、1回で気持ちを込めて書きました。6年生は昨年も経験をしているので、てきぱきと準備や片付けも頑張っていました。同じ字を書いたとしても個性が出ています。卒業作品の一つとして卒業式の会場に展示します。



1月に東京から5年生が1名転入しましたが、今年度で戻ることになりました。短い間でしたが、山村留学の思い出がたくさんできたようです。

転校



【野村 真実 教頭先生】 2年間でしたが、大変お世話になりました。1年目は3・4年生の社会、2年目は5・6年生の理科を受けもちました。教頭としてとても充実した楽しい時間を過ごさせていただきました。PTAでも役員の方を始め、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございます。

大変お世話になりました

【土屋 朝美 先生】 この3月で退職することになり、上美生小学校が私にとって教員生活最後の学校となりました。素直で可愛い子どもたち、素敵な保護者の方々と過ごせた充実した幸せな4年間でした。本当にお世話になりました。私も芽室町民なので、どこかで会った時には、お子さんの近況について教えてください。本当にありがとうございました。